

## 2022年度 横須賀総合高等学校 アンケートのまとめ

本校では、生徒の実情・保護者の要望等を調査するために、アンケート調査を実施しております。その結果を分析・検討し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。今年度実施いたしました、学校評価アンケートの結果を公表いたします。

【今年度実施した主なアンケート】

- 5月…新入生アンケート
- 11月…在校生アンケート（3年次生）
- 12月…保護者アンケート
- 1月…在校生アンケート（1、2年次生）／授業評価アンケート

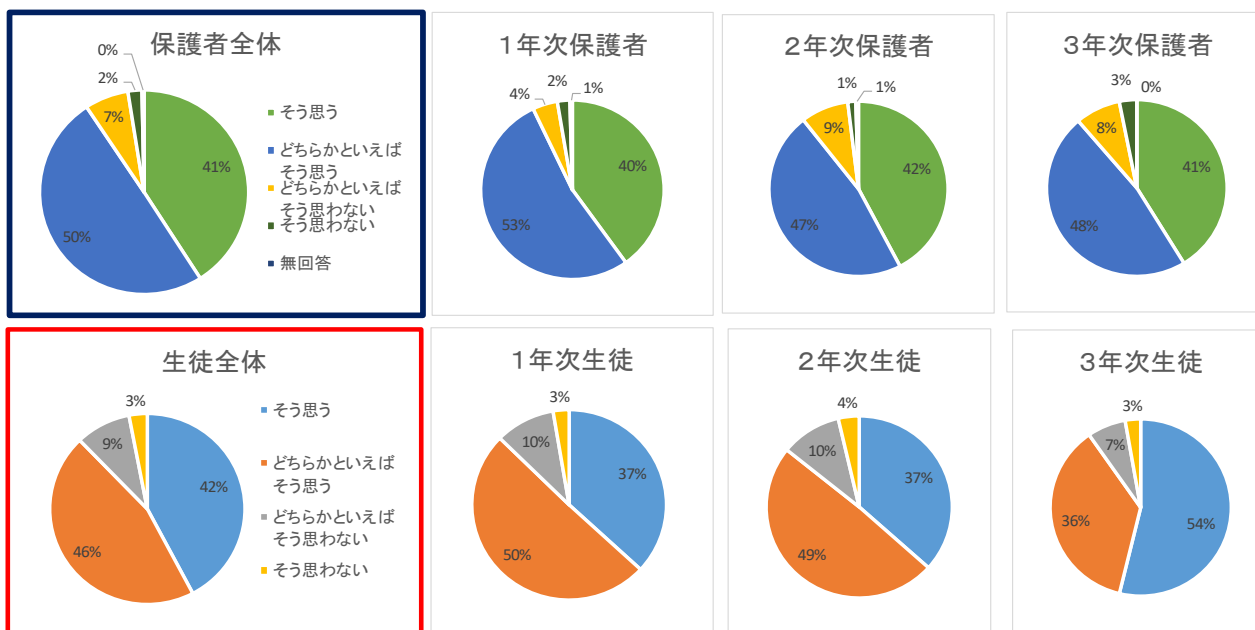
2022年11月～2023年1月に実施いたしました「保護者／在校生アンケート」の結果です。

今年度、少しずつ開催された国際交流や行事についての質問も復活し、たくさんのご意見をいただいています。アンケート回答数は表のとおりです。

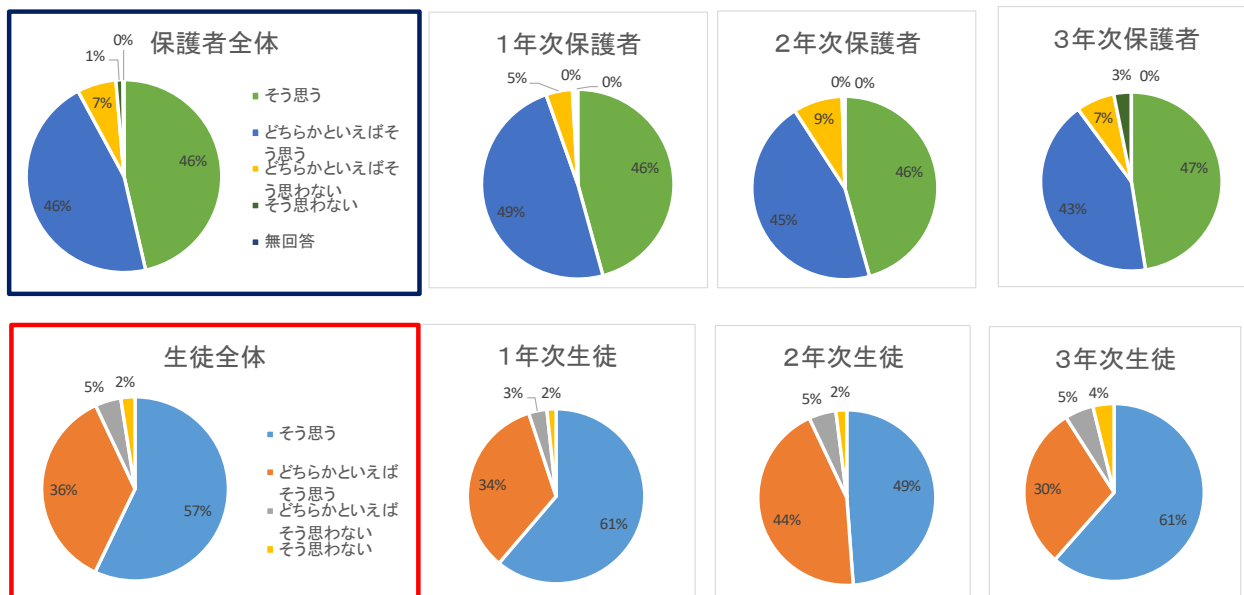
	1年次	2年次	3年次	全体
保護者	227件	211件	160件	606件
生徒	301件	303件	290件	894件

### 保護者・生徒共通質問項目

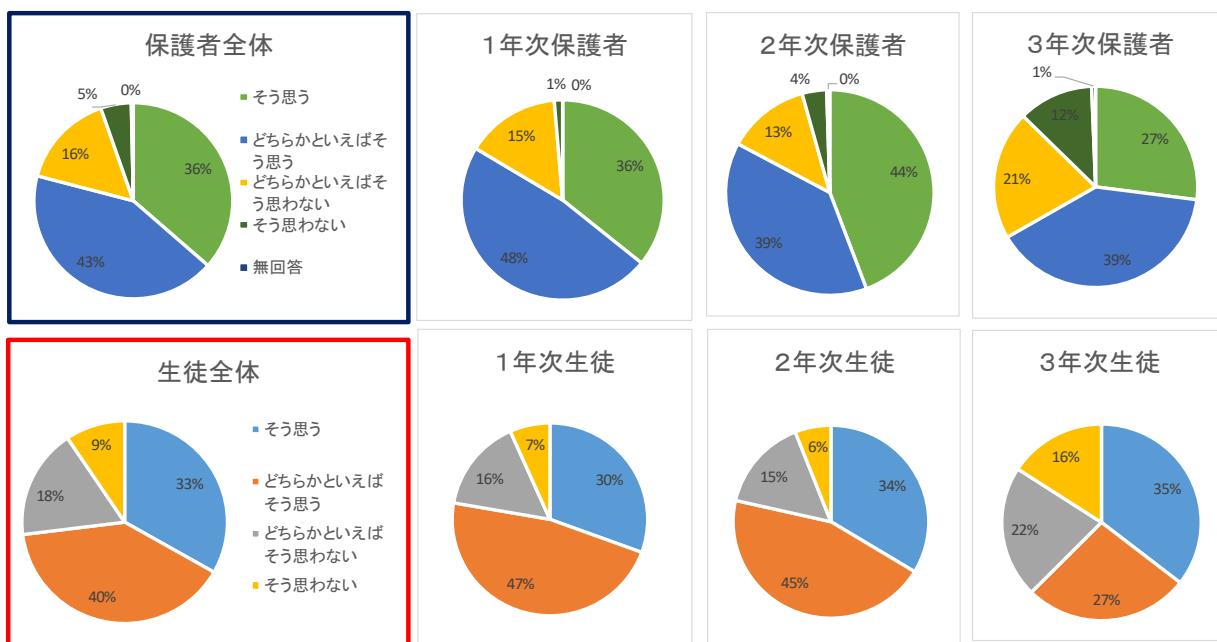
- 1 生徒は総合学科である本校で学ぶことにより、自主性や積極性、責任感、自己管理能力などの面で成長していると感じる。



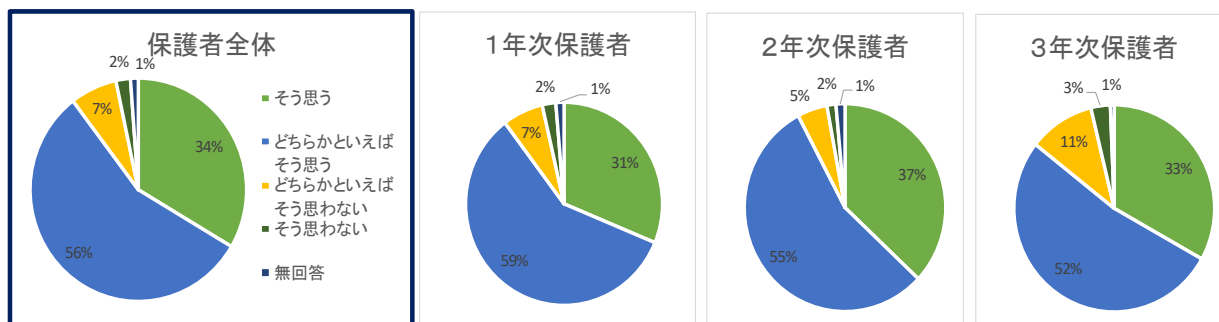
2 生徒は総合学科である本校で学ぶことにより、将来の進路について考えを深めることができている。

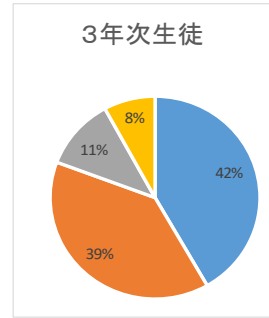
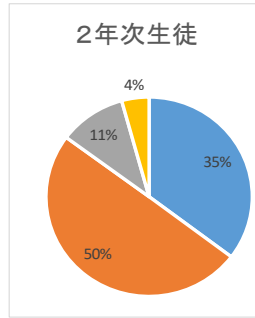
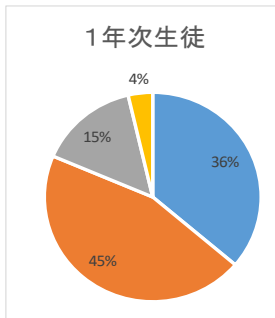
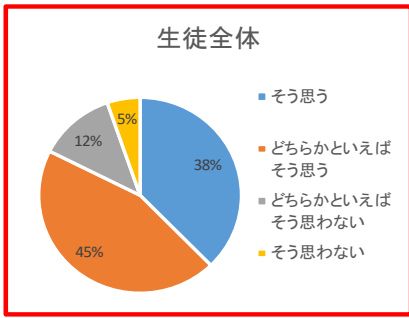


3 生徒は体育祭や文化祭について満足している様子であった。

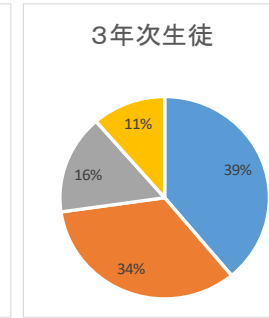
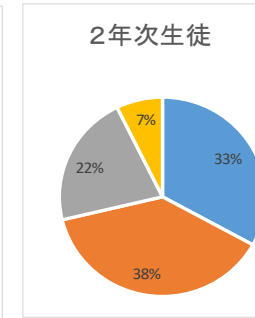
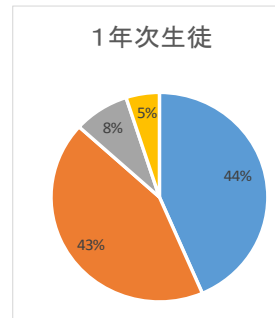
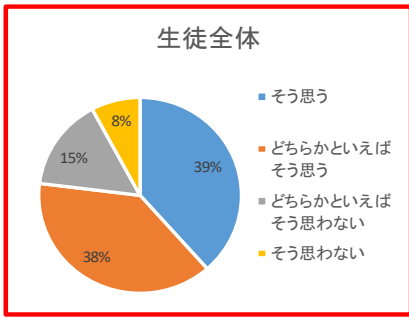
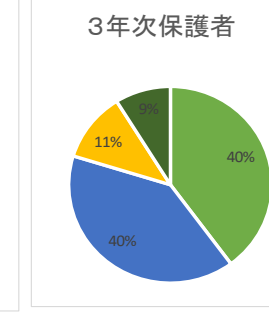
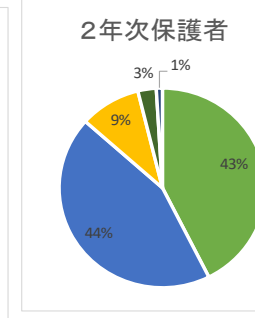
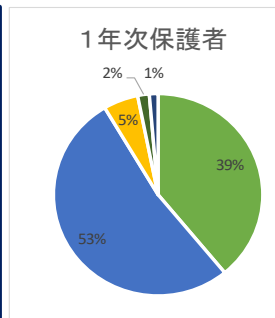
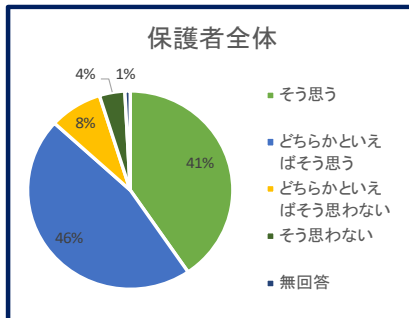


4 本校の履修指導に満足している。

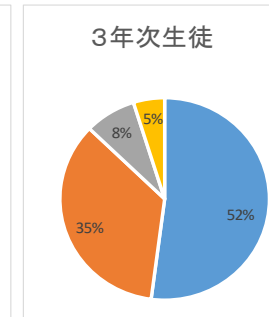
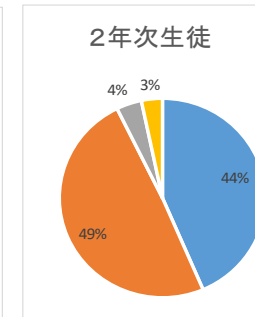
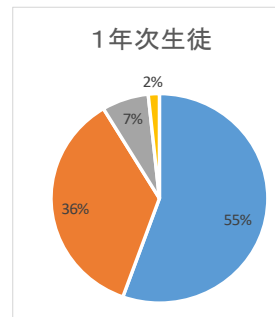
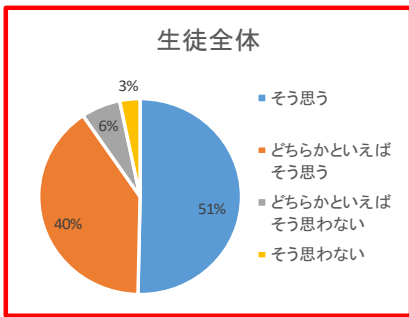
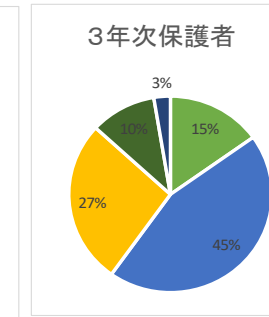
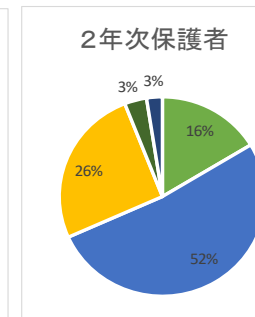
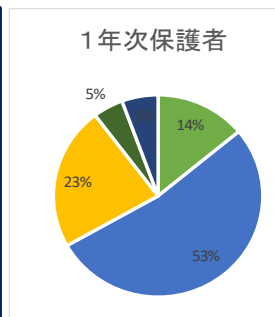
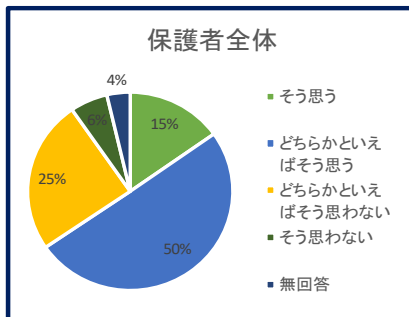




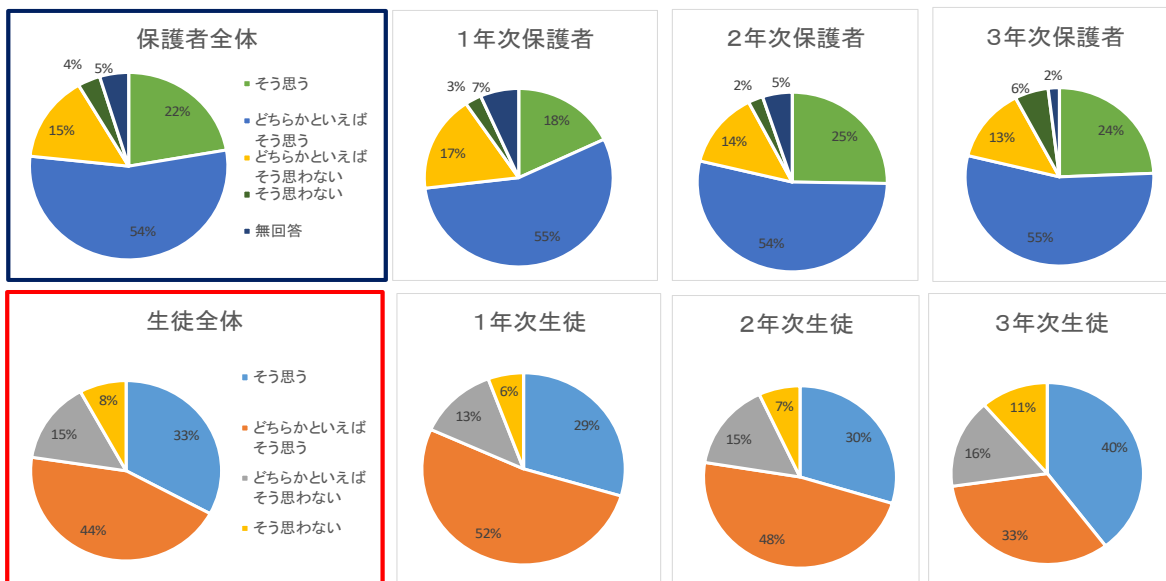
5 本校の情報教育やパソコンの活用に満足している。



6 本校の国際教育・国際交流に満足している。

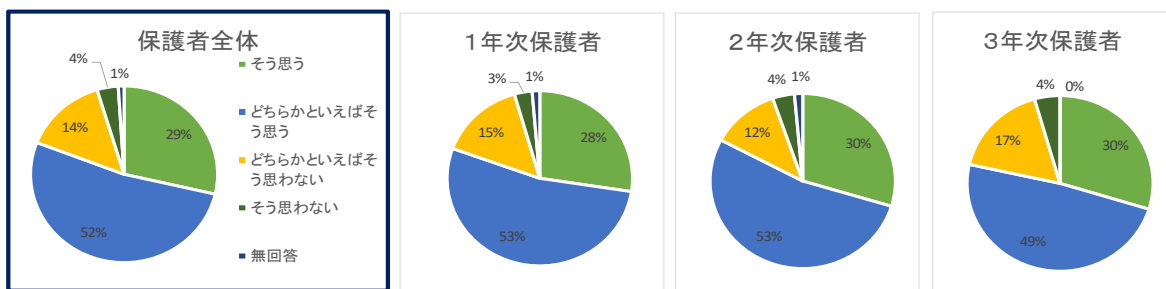


9(生徒質問8) 本校がESD(持続可能な開発のための教育)に取り組んでおり、様々な場面でSDGsの視点から考える取り組みを行っていることを理解している。

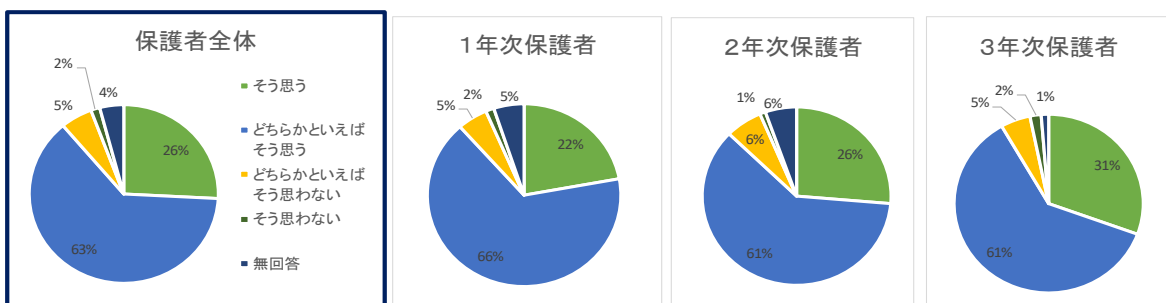


**保護者質問項目**

7 本校からの情報発信は十分であった。

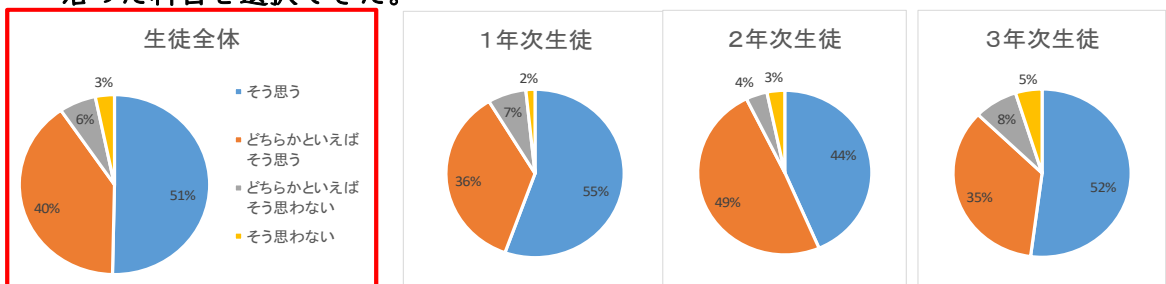


8 本校では学校いじめ防止基本方針に基づき、面談(年3回)、アンケート(年3回)を実施し、すべての教職員が相談窓口となり、いじめの未然防止、早期発見に努めているが、この取組について満足している。



**生徒質問項目**

6 将来の進路に必要な科目や資格や職業技能習得のための科目、興味・関心に沿った科目を選択できた。



## 2022年度 保護者の主なご意見

保護者の方のご意見・ご指摘はすべて載せています。回答を添えておりますのでお読みいただき、ご質問・ご意見等ございましたら、ご遠慮なく学校までご連絡ください。

(基本的にご意見は原文のままですが、項目にまたがってのご質問はご意見を分割して掲載している場合もあります。)

### も く じ

【全体を通して】	p.5	【オンライン授業（リモート授業）】	p.15
【科目選択・時間割】	p.6	【部活動】	p.16
【学習指導】	p.6	部活動全般について	p.17
【キャリア支援】	p.9	活動時間について	p.18
【情報教育・PC】	p.9	連絡について	p.18
【国際教育・国際交流】	p.9	活動方針について	p.19
【学校のきまり・規則】	p.10	顧問について	p.19
【行事】	p.10	部費について	p.20
【教職員について】	p.12	その他	p.21
【学校からの情報発信】	p.13	【施設・設備】	p.21
【新型コロナウイルスの影響】	p.14	【SDG's】	p.21

### 【全体を通して】

- 楽しんでいる様子が見えます。
- 総合的には子供の高校生活には満足しています。
- 生徒達の自主性や個性を尊重し、一歩後ろから先生方がちゃんと見守ってくださっている。そんな印象を持ちました。
- 教科外の活動はそれなりに良いと思う。
- 毎日楽しく通っているようです。二度とない3年間を大事に過ごして欲しいと思っております。これからもよろしくお願い致します。
- 成長したと思います。
- 総合学科で学ぶことにより将来の進路についても積極的に自主的にできていると思います。親から将来はどうするの？どこの大学にするの？オープンキャンパスは？…など言わなくても自ら行きたいところを積極的に調べ取り組むことが出来るこの学校の仕組みは本当に素晴らしいと思ひ娘がこの学校に入学できたことが良かったと心から思っております。先生方が生徒達を信頼してくださり修学旅行の計画などについても自主性に任せて頂けているという環境がとても良いです。なので娘はこの学校が大好きで毎日がとても充実しており、本当に楽しそうです。現在2年次で残りあと1年です。来年度はコロナも落ちつき、文化祭や体育祭などは是非参加させて頂きたいと家族皆で願っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- 本人が語ることを拒むので情報は希薄だが、楽しそうに通学しているので良好なのだと判断しています。
- 本人は本来あまり積極的なタイプではないが、将来やりたいことがあり、履修や部活を通じてそれを実現しようとしている姿勢がみられます。そのため、意欲的に取り組むことができおり、高校生活も充実している様子が伺えます。普通科にはない特徴であり、本人にとってはよかったですと思います。

- 息子なりに学校生活を送っているように感じます。なかなか学校での話はしてくれませんが、コロナ禍で制限はあるもののしっかり高校生活を送れているのではないかと感じます。日々の指導を、ありがとうございます。
- ご指導ありがとうございます。ほぼ休みなく通うことができ感謝しております。自我の芽生えと共に親子の関わりが変化し、学校の様子をなかなか聞くことがなくなって、アンケートも迷いながら回答しました。進路については本人も迷いながら決めておりますので、もう少し本人の意思に任せ見守りたいと思っています。
- 養護の先生にも大変お世話になりました。丁寧なご指導と対応感謝しております。
- 部活動にも積極的に取り組んでいて、学校生活も楽しんでいると思います。
- 勉強面・部活(サッカー部)どちらも充実しています。今後ともご指導よろしくお願いたします。
- 学校生活は充実しているようで安心しています。将来のことも友達や先生と話しながら考えるようになってきています。
- 学生としての今だけではない、長い人生を豊かにするための学生生活というメッセージを送ってあげて欲しいです。
- 生徒の気持ちに寄り添い、勉強だけではなく、社会に出る準備等、伸び伸びと学ぶ機会や環境を整えて頂きたい(とりあえず様々な経験をさせていただければ嬉しいです)
- 校長先生が学校行事や部活の発表、PTAの集まりなど様々な活動に参加して下さってとても熱心でありがたいです。

- 担任の先生の存在意義が薄いように感じます。
- 生徒達は概ね楽しく過ごしているように思いますが、翌月の予定が前日まで出ないとか、上の運営に難あり?と思うことが多々あります。事務室の対応も杓子定規で不親切でした。生徒達も「上がゴミ」と言っていると聞きます。部活動差別もあるし、生徒達が一生懸命考えたことも簡単に潰してくる、と。確かに、文化祭も飲食販売やトレーナーの後夜祭等、全部途中まで進んで覆されたようですし、他の学校に比べて自主性を大事にする気持ちはあまりないのかな、と感じます。せっかく特色ある学校なのですから、もう少し生徒や保護者の都合に寄り添った姿勢を持っていただけるといいかな、と思います。
- 決め事が多すぎる高校生、もっと自主性で自由でいいと思う日本の教育の悪い所!そこを横須賀総合から変えてほしい

A. 保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、真摯に受け止め、全職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。

## 【科目選択・時間割】

- 授業の離席が体調不良やトイレでも5分しか認めてもらえないのは厳しすぎると思います。単位数が関係する学校なので、離席の理由によっては5分に限らないようにしてほしいです。
- 選択希望していた授業が申込人数不足のため開講されないことを子どもよりききました。その授業は入学の動機にもなっていたので非常に残念です。3年次に開講されなければ受講するチャンスもなくなってしまいます。なんらかの形でそれに代わる機会の設定を希望します。

A. 本校で設定している規程で決めています。ご理解ください。

## 【学習指導】

- 選択科目が少人数授業なのが、とてもありがたいようです。少人数授業は、一人一人が真面目に取り組むしかいないため、授業の雰囲気も良く、居心地が良いとのこと。多人数やクラス

ルームでの授業の時は、集団心理が働くのか人との接し方が悪い生徒が多く見受けられるようです。少人数授業で真面目に取り組んでいた生徒でさえも集団の時は態度が悪くなる傾向だそうです。高校生はもう少し落ち着いているものかと思っていましたが、中学生が抜けきれていない生徒が多いように感じるのはコロナで学校生活や外での体験を十分に経験していない生徒が多いからなのかもしれません。この年代の生徒達のこれからは少し心配でもあります。

A. ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、コロナの影響で学校行事や校外学習など多くの制限がある中での学校生活が、生徒たちにどのような影響を与えていくのかという点については、本校に限らず、広く心配されている問題です。本校では、生徒の安全に配慮しつつ、授業や行事の中で、学校内外との交流や豊かな体験が出来るよう工夫をしています。人との直接的な関わりが貴重なものになっているからこそ、その尊さを実感できるような中身の濃い活動を、引き続き模索し実行して参りたいと考えております。今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。

- テストがあるたびにいつも朝4時くらいまで勉強し、ふらふらの状態で登校しています。大きなテストが減って少しは楽になったのかと思いきや、小テストがしょっちゅうあり、小テストでは部活が活動停止になるわけではないので、かえって負担が大きくなり、家でもイライラしてばかりいます。仕方がないのかなと思いつつもやはりちょっと体調的、精神的に心配になります。
- テストの回数が減り、次回のテストまでの間隔があいたことによりテスト範囲が広範囲になり、子供の負担が大きいように感じます。以前と同じ回数での定期考査を望みます。
- 定期テストが3回になった経緯を知りたい。

A. 今年度から年間の定期考査を3回としました。従来の4回の場合、前期中間試験（5月中旬）が4月当初の行事（始業式・入学式・コミュニケーションキャンプ・健康診断など）や5月の連休のため試験範囲が狭くなること、前期期末試験が9月の文化祭や進路面談により、実施が8月最終週～9月第1週となり、取組に余裕がなくなるといった問題点がありました。また、前期は、6月に体育祭があり、3年次生の部活動で引退を控えた重要な試合等があるなど、授業時数の確保と行事の実施時期について再検討するなかで、前期の試験を1回とすることとしました。

また、学力向上に向けた指導・評価の改善として、ペーパーテストによる学習の結果のみに偏った評価から、様々な評価方法によって生徒の学習状況をとらえ、生徒の学習の過程における評価を重視し、評価結果を指導に生かすことを学校として取り組んでいます。このことも定期考査回数を減少させた一因です。

今後、定期考査を3回としたことの影響や、生徒の学習状況を精査し、年間行事等の見直しを含め、定期考査や小テストについて検討・改善していきます。

- 不得意科目の指導がされていないと思います。
- 塾に行ってもない子やテストの点が低い生徒に対してもう少し勉強のサポートや補習などがあると助かります。

A. 普段の授業や家庭学習において、学習成果が思うようにあがらない生徒への支援を、さまざまな方法・形態で各教科・各科目を中心に行っております。今年度は、ここ数年コロナ禍で見合わせていた夏休みの補習・補講を、各教科・各科目で把握している生徒の実態を踏まえながら、学習テーマを設けて、指名制・希望制で実施し、夏休み明けの学習への一つのステップにできたのではないかと思います。また、各生徒の不得意科目について、進路指導・履修指導時はもちろん、定期的に行っている学級担任との二者面談等でも改善に向けた話をしています。進路選択も多様化し、生徒の学びの在り方は、生徒の興味・関心、能力・適性等により、異なってくることや、生徒一人ひとりが置かれている環境に影響を受けることから、個々に応じて、できる限り幅広く

柔軟な教育を実施する必要があると考えます。今後も、生徒自身が自分の進路を踏まえながら、不得意科目へ前向きに取り組むことができる取り組みや支援をさらに考えてまいります。

●先日テストを終えましたが、平均点が50点にも満たない科目がいくつかあり疑問に感じています。本人も問題を解こうと努力したようですが、「全く分からなかった」と話しておりました。本人の努力不足もあるかと思いますが、全体の平均点も低かった点を聞くと難しすぎるのでは？と考えております。解けない問題を多数出題されるのはとてもやる気意欲がそがれる様に思います。最初からさじを投げてしまう生徒も出てしまうのではないかと心配しております。このようなテストを行う意図についてどの様な考えがあるのか、知りたいです。

A. 高等学校では、知識及び技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成とのバランスを重視しながら、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成していかなくてはなりません。そのため、本校では全校体制で学力向上に取り組んでいるところです。生徒に、目指す資質・能力を育むために「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点で、授業改善を進めております。各教科・科目において、通常行われている学習活動の質を向上させることで、基礎的・基本的な知識・技能を獲得し、既存の知識・技能と関連づけたり組み合わせたりしていくことによって知識・技能の定着を図るとともに、社会のさまざまな場面で活用できる知識・技能として体系化しながら身につけさせていくことが重要だと考えます。諦めず粘り強く課題に取り組む姿勢の重要性を示すとともに、生徒への意識づけや課題のアプローチの仕方等、生徒の実態に合わせてさらなる授業改善に努めてまいります。

●部活動に一生懸命なのはよいですが、学力が落ちているので心配です。もう少し様子を見て、この先どうするかを判断したいと思います。

A. 部活動に熱心なのは大変結構なことです。学習との両立は決してできないことではないと思われれます。個々の持つ体力の問題もあろうかと思いますが、心身ともに鍛えて、意欲を持って高校生活を謳歌していただけることを期待しております。とは言え、何事も悩みはつきものです。一人一人の思いに違いがありますので、お気軽に担任や部活顧問、教科担当などにお声がけいただけると、直接アドバイスもできるかと思えます。遠慮なさらないで、お問い合わせください。

●部活と勉強の両立をもっと生徒と一緒に考えてもらいたいです

A. 部活動以外の活動にもバランスよく参加することができるよう、顧問等も考慮するように努めていきたいと考えています。

●もっと校歌を練習したり歌う機会があるといいのでは？せっかく素敵な校歌があるのに、記憶に残らないまま卒業してしまうのか？と、残念に思っています。

A. コロナ禍以前は入学式・卒業式（全校生徒が参加）だけでなく、各学期の終業式などの集会で校歌を歌っていました。また、入学者説明会では、新入生に向けて在校生の代表が校歌を披露する場面もありました。校歌を歌う機会が少なくなっていることは大変不本意なことです。今後は、感染拡大防止に留意しつつ、校歌を歌う機会を増やせるよう努めてまいります。

●生徒が教養となる芸術分野で本物に触れる機会がないようで、残念に思っています。音楽会や美術展など、才能豊かな生徒も多いと思われれますが、そうでない生徒にも一流のものに触れる機会があるとありがたいと思います。

A. 生徒が本物に触れる機会を持つことは重要だと考えます。行事や授業のなかで機会を持つことは予算・時間的に難しい状況がありますが、音楽ではレコード鑑賞、美術では夏季・冬季休業中に美術館に行ったレポート提出などを行っています。



## 【キャリア支援】

- 面接練習など、親身にご対応いただき、ありがとうございました。
- 学習、部活動共に充実した学校生活を送ることが出来ているように見受けられます。今後の進路に関しては、親として不安に感じる部分もありますが本人と先生とできちんと情報共有等がなされているようですので…見守っていきたいと思います。
- 進路指導についても、本人が望まないカリキュラムを勧められて、後悔している様子が見受けられました。
- A. 履修計画は1年次の「産業社会と人間」や2年次の「総合的な探究の時間」で取り組んでいます。自己を見つめ社会を知ることより、開設講座の内容を掴みながら、十分な自己選択ができるように支援方法を検討していきます。

## 【情報教育・PC】

- パソコンに関しては全く活用できていないと感じており、わざわざ買うほどのスペックもなくレンタルで十分だと思う。先生も使い方を把握していないのになぜ買わせたのか明確な説明が欲しい。
- パソコンをもっと活用して下さい。プリントや課題提出など。
- A. 本校創立以来パソコンを購入していただき、早い年次で使い方を指導し、各教科で活用しています。卒業後の進路での評判は非常に高く、現代社会生活で必要な力がついていると考えています。費用については、使用状況を確認しながらなるべく保護者の皆様の負担を軽減できるよう努めてまいります。
- PCもあまり活用できていない様子（家から繋がらなくて作業できないなど）そもそも、総合高校でPCを活用するような授業があるわりに、学校のホームページが見辛くて、必要な情報がどこにあるか分かりにくいので、授業で生徒にホームページを作らせるなど、実践経験を積ませる機会に活用してほしいです。
- A. PCの活用については、本校の考える目標とする力はつけられていると考えています。家から校内のネットワークに接続することはセキュリティー上難しいです。ホームページのデザインについて学ぶ授業はありますが、ページ作成を任せられる力をつけるところまでは達していないのが現状です。
- 自宅学習（欠席した授業についても含む）でのパソコンの活用方法があまり分かっていない様に感じますので、少し具体的、分かりやすい指導をして頂けるとありがたいかなと思います。
- A. パソコンの活用について分からないことがあれば気軽に情報の先生に質問してください。

## 【国際教育・国際交流】

- コロナ禍での高校生活となり、本来望んでいた高校生活が送れなかったのは残念に感じています。英語が好きで留学や交換留学生との交流などを経験できる事が魅力的で横総を選び、いろんな語学がもっと好きになれればと思ったがそれができませんでした。でも、本人は受け入れて部活動もそれなりに楽しんでいたり、いい経験が出来たと言ってるのでよかったと思います。
- 高2の生徒ですが、キニックハイスクールの生徒達とハロウィンのイベントで交流したことがとても楽しかったそうです。やっと対面で交流できるようになってきたので、過去に行っていた互いの高校を1日体験する交流も再開できたら、ぜひ参加したいと本人が希望しています。修学旅

行先も国内となり、国際交流の機会が限られています。ぜひご検討くだされば嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

○課外活動も留学などやる気があれば参加できる下地があり素晴らしいです。しいて言えばどこまで面倒を見る必要があるかわかりませんが、自分から発信できない人、留学なども一歩踏み出せない人をどこまで能力を見極めて後押しできるか、それができればもっと素晴らしいと思うのですが。その生徒にとっては人生の糧になると思います。

A. 国際交流については、国内外の状況を見つづ、できる内容について再開しています。姉妹校であるエラノラ高校への短期留学、エラノラ高校生の本校訪問も来年度実施の予定です。

## 【学校のきまり・規則】

●服装やヘアスタイル（ヘアカラー等）高校生にしては少し厳しいのではないかと思います。個性として多少のおしゃれは良いのではないかと思います。社会に出た時見た目も大切な事もあり校則でしるのでは無く個性を表現するという考え方をしていただけたら良いのではないかなと思います。時代に適応してもらえたらと考えます。

A. ご意見いただきありがとうございます。現状に即して、学校として何を大切にしていきたいのかを再考する機会にしていきたいと思います。様々なことを考慮し、柔軟に対応していきたいと思います。

●制服に関しては男女分けをなくしたことは大変よいと感じます。ジェンダーレス、個性を尊重なら制服をなくしてもよいと思います。伸縮性のないブレザー、ズボンでの日常生活、汚れたり破れたら替えのきかない制服を毎日着ること、荷物の多い高校生がジャケットを着て重くて大きなリュックを背負うこと、実用性がないと思います。経済面を考慮しても、制服やジャージなど学校指定のものの購入は負担です。

●学校外でのブレザーの着用を強制にしないでほしいです。コートが着にくい。

A. 現在は、まなびやに記載されている生徒心得をもとに指導しております。ご理解・ご協力お願い申し上げます。

●校則で、髪染めが禁止されているにもかかわらず、明らかに染めている生徒がいます。校則を守っている側からすると、不満が出るのではないのでしょうか？どう見ても違反している人には、注意をきちんとしてほしいです。

A. ご意見いただきありがとうございます。年次中心に生徒と寄り添いながら、生徒がより良い方向に進んで行けるようにこれからも指導を続けていきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

## 【行事】

○文化祭で見れた取り組みが保護者も体験でき、とても良かったです。また、教科外での生徒の様子も充実していて楽しそうでした。

○いつもありがとうございます。特にコロナに振り回されてきた高1高2、現中3生だと思います。そんな中でも自分で考えて決めた高校です。コロナ禍で味わえていない学校行事の充実感を取り戻すことができるようにどうぞご尽力いただけたらと思います。保護者としてもそんな子ども達の姿にもっと触れられることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

○初めての文化祭は楽しかったようですが、もっと色んなことやりたかったともっと時間があればもっと面白いことが出来たと話していることがありました。

A. 貴重なご意見をありがとうございます。コロナウイルスの状況を見ながら対応をしていきたいと考えております。生徒にとって有意義な行事していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願い致します。

○一年生の保護者なので、修学旅行が気になります。うちの子もそうでしたが、中学校で行われる行事が殆ど受けられませんでした。まともに出来たのは一年生の時の体育祭だけで、職業体験、キャンプ、修学旅行、体育祭も短縮されました。なので、是非とも高校の修学旅行は遂行していただきたいのです。海外の場合では、出発前にPCR検査などがありそれで行けない子がでたりするのでしょうか？海外でのコロナの発生状況で中止などになったりしないのでしょうか？今の所の学校側のコロナ対策を見ていると行けない子が出来来そうな感じがいたしました。そう言う不安材料があるのなら国内で確実に実行できるプランにして頂きたいです。

A. 20期生の修学旅行について、現段階ではシンガポール方面への研修旅行という方向で準備を進めておりますが、最終の催行判断は2023年7月になります。最終催行判断時点での現地等の情勢を鑑み、シンガポール方面での修学旅行が実施できないと判断された場合は、国内での研修旅行へ切り替えて、旅行業者と当該年次とで内容を検討し準備を進めていきたいと考えております。

○子どもは、次のステージに向けて日々勉強に励んでいます。コロナ禍故に、各行事の延期・規模の縮小・最悪中止があります。我が子にあっては、中学校時代の修学旅行の中止を経験していますので、2月の修学旅行は実施できる様、学校関係者、横須賀市にお願いする次第です。よろしくお願いたします。

A. 修学旅行に限らず、さまざまな行事や活動を円滑に進められるよう、現在も、そして今後も努力していきます。その中で、弊害となる不測の事態を乗り越えらえるよう、生徒・保護者の皆さまとともに、より良い環境作りを目指していきます。修学旅行は事前・事後・そして当日を含めての活動ですので、その意味で本年度は順調に実施しています。

●今年の体育祭は3年の保護者は観覧できたが、他学年がみれなかったのが、去年同様応援のダンスだけでも動画がみれると思っていたのになかった。去年みれていただけに、残念で仕方ない。今からでも配信してほしい。

●体育祭のダンス動画も見たかった。

A. Gmailにて動画の案内をしていますので、確認してください。

●体育祭や文化祭など一年二年の保護者も参加させて頂きたい。

●文化祭も来年は全学年の父兄が参加できたらいいとおもいました。

A. 我々教職員にとっても、保護者の皆様に生徒の活躍する姿を見ていただけないことは大変不本意で残念なことでした。今後は、感染拡大防止に留意しつつ、保護者の皆様に来校いただく機会を増やしていきたいと考えております。

●学校行事は、相変わらず集団行動が苦手な子もいるということ把握していながら参加しないといけぬ雰囲気に「個性」を無視した昔と変わらないやり方だと思う。そのくせ、普段孤立した子は「その子のやり方」と放置。そういう子が突然集団行事に参加できているのが不思議。アンケートだけとって議論しないのに形だけアンケート取らないで欲しい。もう何年も同じ事を書いている

A. ご意見いただきありがとうございます。多様性が重要視される時代の中で、どのような教育活動が良いのか、学校として研鑽を積んでいく必要があるため、今後の課題として学校として考え

ていきたいと思いをします。

●文化祭は、近所でも評判が良いので、コロナ禍で一般公開できないのが残念です。

●文化祭が非公開だったのが残念です。限定公開している他校が多い中でしたので。

A. コロナウイルスの状況を見ながら対応をしていきたいと考えております。ご理解ご協力お願い致します。

●文化祭にも行ったのですが学生以外の人にどう対応したらいいのかわかっていなかったようなのでコロナで行えなかった期間のせいでそういった事を継承できなかったのは残念だと思いました。

A. 伝統を継承しながら、新しい横総祭を学校と生徒で創っていきたいと思いをします。ご理解ご協力よろしくお願いをします。

●仕方ない事ですが、コロナ禍により学校行事全般で満足感は薄かったようです。

●コロナ感染防止の為か余り盛んに感じません。体育祭や文化祭の観覧も出来ず残念でした。

A. コロナ禍でもなるべく行事を中止にせず実施するように努めてまいりましたが、様々な制約もあり、以前と同様に行事をおこなうことはできませんでした。今後もコロナウイルスの状況を見ながら対応をしていきたいと考えております。生徒にとって有意義な行事していきたいと思いをしますので、ご理解ご協力お願い致します。

●コロナ禍のため、様々な行事の中止、縮小の中、部活動は盛んで疑問でした

A. 部活動と行事に関しては基準が違いますので、ご理解いただけますと幸いです。

●全てにおいて自分の考えを持ち行動していると思うので本人にまかせておりますが、文化祭で体育館での後夜祭の状況は如何なものかと思いました。

A. 後夜祭を行いたいという生徒からの強い要望に添えての実施となりました。感染症対策を生徒、教員も行っていましたが、参加人数が予想を超えており、対応が不十分になってしまい申し訳ございませんでした。今後の課題として検討していきたいと思いをします。

●3年生が修学旅行に行けなかったのは、残念です。

●修学旅行が実施されなかった事が、残念です。コロナ禍ではあったものの、高校生活の中で大変楽しみにしていた修学旅行に行けない、と言う事が悲しい思い出になってしまった。定時制は実施されたと言う事も知り、何とか国内の修学旅行は実施出来なかったのかと憤りを覚えました。

A. 本当に残念でした。高校生活の中でも大切な行事の一つでしたが、実施直前に新型コロナの感染状況が悪化したことで、本来のシンガポールのみならず、国内の旅行も断念せざるを得ませんでした。学校としても苦渋の決断でした。入学した時からずっと新型コロナに翻弄されて、通常の高校生活が送れずにここまで過ぎてきました。何とか、少しでも「楽しい」「良かった」「笑った」「仲間ができた」などなどの気持ちが味わえるものを提供してあげたいと、修学旅行の時期を使って、年次だけの文化祭を実施しました。これは、自分たちの本領を發揮し、本当に楽しめたものになった、貴重な経験になったのではないかと思いをします。

## 【教職員について】

●部活動だけではないですが、横須賀市立の高校な事で先生の異動が県立より少ない事も、指導者が変わらず3年間取り組めるのはありがたく感じます。その反面、授業内容が薄い・わかりにくい先生も長く横総にいられるのも気になります。様々な年度の卒業生・在校生が同じ先生に対し

て不満を感じているにも関わらず『まだいる』現実、横総のマイナス面です。

A. 人事異動については、設置者の方針によるところもありますが、保護者の皆様からいただいた貴重なご意見は、真摯に受け止め、全職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。

## 【学校からの情報発信】

○保護者に対する情報発信も多いので安心しております。

●悪天候時の、休校等の連絡を早く頂きたいです。横浜から通っており、7時前後に家を出てしまいます。

A. 4月に文書でお知らせしているとおおり、本校では、午前6時の時点で指定された地域に特定の警報が出ていた場合は自宅待機、午前7時時点の様子でその後の判断をします。お住いの地域の状況等によって対応が難しい場合は学校にご連絡ください。

●行事予定表の配布を早くしてほしい。せめて月が変わる1週間前までには配布してほしいです。

●月間行事予定表のメール連絡がない月があるので毎月お願いしたいです。

A. ご意見ありがとうございます。行事予定は、基本的には4月にお知らせする「年間行事予定」にそって行っています。また、Googleカレンダーにも情報を掲載しておりますので参考にさせていただいたら、と思います。最終的に詳細が確定するのは「前月の職員会議（基本的に毎月第3週末曜日）」です。その後のお知らせは「教室掲示」や「年次通信」が中心になっているため、時期が年次によって多少前後しています。今後、メールでの一斉送信等が必要か、検討してまいります。

●学校を欠席する際の連絡手段が電話連絡のみでなく、Gメールなどの方法があっても良いのではないかと思います。仕事の場合連絡するのが困難なのでご検討をお願いします。

●Gmailが全員に配信されるのであれば、お手紙は希望者だけで良いのでは。

●コロナ禍と言う事もありますが、保護者と学校の関わりが少なく感じます。保護者説明会などを行わないのであれば、もっと、学校からの情報発信があればいいと思います。

A. 保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、真摯に受け止め、全職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。

●台風予報が出ているにもかかわらず公式戦等の中止の連絡や対応に不安を感じています。集合場所や集合時間により各部の中で一番早く家を出なければならない子供に対応した時間に連絡を入れるべきではないでしょうか？1年2年は先輩に気を使い自ら休みの連絡を入れる事がしづらいはずです。

A. 保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、真摯に受け止め、関係職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。公式戦等については、主催者が開催の可否を判断するため、連絡が遅くなってしまうことがあります。

●ホームページが古いデザインのままで、内容もわかりにくい。情報教育やパソコンに力を入れているというイメージを壊していると思う。改善してほしい。

A. 本校ホームページについて、必要な情報を得る上で困らないデザインあり、シンプルで落ち着いたものと考えています。ただ、いろんなご意見もあるようですので、20周年を迎えるに際しデザインの変更も検討しております。

## 【新型コロナウイルスの影響】

- コロナ禍に見舞われたマスク生活の3年間で、残念なことがたくさんあったと思います。そんな中でも、できる範囲の活動内で楽しみを見つけていたように感じます。ありがとうございました。
- 娘は、コロナ禍で、不便で行事もなく、つまらない、とよくなげいていますが、高校生活が終わりが近づく中、今となってはなんだか楽しかったように見えます。ありがとうございました。
- コロナ禍の中での学校行事の工夫をしていただきありがとうございます。来年度は3年次となり最後の高校生活の年になりますのでこの状況が少しでも良くなり生徒や先生方ができるだけ通常に戻りますようにと願うばかりです。
- コロナ禍で、行事は縮小されてしまいましたが、その中でも思い出を上手く作っている様でした。クラス担任の先生にも恵まれて、とても仲の良いクラスだった様です。三年間大変お世話になり、ありがとうございました。
- 入学した時からコロナ禍にあり様々な制限がたくさんありました。その中で先生方には安全を第一に考えてくださったことに感謝しております。子ども達はもっと通常通りのことをやりたかったと思っていました。親としてはせめて修学旅行に行かせてあげたかったと思っています。県外ではなくてもせめて形をかえてでも何かしら思い出に残る行事をさせてあげたかったです。体育祭、文化的行事などを経て少しずつクラスの友達との絆が生まれているのを感じ行事の大切さをとても感じています。このタイミングで高校生になってしまい仕方ないのは重々承知しております。子どもの気持ちに寄り添ってくださった担任の先生にもとても感謝しております。ありがとうございました。

A. 日ごろより本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。今年度はさまざまな活動が以前の形での実施機会を取り戻しつつも、まだまだ制限の多い学校生活だと感じています。その中で生徒の安全を第一に考えつつ、今後は学習への取り組みに加え、生徒が主体的に活躍できる場面を設けていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

- コロナのために学校の特色に期待を寄せていた面がほとんど感じられない学校生活でありましたが、本人が日々しっかりと学校生活を送っていたことこそが、何よりと思います
- コロナ禍による制約が残念でしたが、その後、活発に十分な活動ができるようになり本人も積極的に参加しております。
- コロナ禍で色々と活動の制限があり、大変だったと思います。
- コロナ禍で青春が奪われ仕方ないと諦めているのが将来の人生に影響がないか心配です。
- コロナ下で行動が制限され、貴重な体験が半減されたような気がします。学校の責任ではないのですが、残念です。
- 全てに関してコロナ禍の制限で高校時代ならではの経験が満喫できず残念でした。

A. 我々教職員にとっても、コロナ禍で本校ならではの学校行事や様々な教育活動の機会が少なくなってしまったことは大変不本意で残念なことでした。十分満足できる高校生活とはならなかった生徒も多いと思いますが、高校で出会った仲間や、過ごした日々を忘れずに、それぞれの道で頑張りたいと願っています。

- コロナ禍で学校活動が制限されることは理解できますが、行事の中止や強い制限など他校と比べて制限が強いと感じます。生徒は、限られた期間の1度しかない高校生活なのでもっと検討の余地があったのではないかと感じます。学校は生徒の安全管理は責任持っていると思いますが生徒の気持ちまで考えていないように感じました。
- コロナが収まらないので活動的には難しいとは思いますが、もう少しくらいは生徒同士の交流を増やしてみたいかどうでしょうか？

A. 我々教職員にとっても、コロナ禍で本校ならではの学校行事や様々な教育活動の機会が少なく

なっていることは大変不本意なことです。今後は、感染拡大防止に留意しつつ、教育活動に一層の創意工夫を凝らして、学校教育を充実させるよう努めてまいります。

- クラスのお休みが多い時は、このご時世なので早めに学級閉鎖の対策をとってほしかったです。  
A. コロナ禍にあって、学校行事や部活動等が制約される中、仲間と対面してコミュニケーションとすることは、人間関係を深める貴重な機会です。本校では感染経路を調査し、濃厚接触が疑われる生徒には登校を控えていただくなど、予防対策の工夫をしながら可能な限り通常に近い教育活動を実施するよう努めております。（陽性者が多く、感染経路が特定できない場合は全校又は学校の一部が休校となります。）
- 学校のコロナ対策はどのようになっていますか？昼食は教室含め学校内の好きなところで友達と自由に食べていると聞きました。複数の友達と距離も取らず会話をしながら昼食をとることもあるようです。コロナへの考え方は人それぞれだと思いますが、あまりにも自由すぎて、ある程度学校の方で決まりを作った方がいいのではないかと思います。授業に関しても、科目ごとに全学年が移動教室の為、どの学年の誰が使ったかわからない机を消毒するでもなく続けて使うのは少し抵抗を感じます。現段階で大きなクラスターが起こっていないようなので、消毒などの対策は必要ないのかもしれませんが、できる限りの感染対策をしているとは言えないと感じてしまいます。  
A. 保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、真摯に受け止め、全職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。

## 【オンライン授業（リモート授業）】

- よいPCを生徒に使わせているので、実験的にオンライン授業を試すなど、もう少し活用してもらいたいと思います。  
A. オンライン授業については、教室で受ける授業に比べ優れているとは考えていません。休校が続いてしまった場合など補完としてやむを得ず行うものと考えています。本校も現状でオンライン授業を行う準備については整っています。
- コロナの罹患者が急増していた頃、校内での感染状況がどうなっているのか、今後も生徒を登校させる予定なのかなど、学校からの発信がまったくなかったのが心配だった。せっかく生徒1人ずつにパソコンを所有してるのだから、感染者が急増していた頃は無理に登校させずにオンライン授業に切り替えるなど臨機応変に対応してほしいと思いました。
- パソコンの活用について。コロナ関連で出席できない状況になってしまった時に感じたことですが、オンライン授業や宿題・レポートの提出など、もっと活用できる方法があるように思います。クラスメイトや先生方との交流なども含め、学校現場で学ぶことの大切さも理解していますが、パソコンを1人1台ずつ所有している利点あまり感じられません。
- コロナ禍での対応は評価できないものです。先生方には初めてのことで、対応が厳しいことだったとは思いますが、オンラインでの授業が全くなされなかったのは、勉強の機会を失い、規則正しい生活を送る上で支障があったことは否めません。PCを一人一台持っている意義がありません。出来ないとやらずにいるのでは進歩はありません。出来ないことはないという気持ちがあれば、オンライン授業も出来たのではないのでしょうか。他校では出来ています。
- リモート授業は何故行われないのでしょうか。学級閉鎖の際などは有効だと思います。
- パソコンについて  
コロナ禍で登校ができなかった時、パソコンがあるのだから遠隔授業や配信での授業が行えたら良かったと思っている。コロナが収束しても、登校できない人のために検討して欲しい

A. コロナ禍にあって、学校行事や部活動等が制約される中、仲間と対面してコミュニケーションとすることは、人間関係を深める貴重な機会です。本校では感染予防対策を工夫をしながら可能な限り通常に近い教育活動を実施するよう努めております。なお、4月に文書でお知らせしたとおり臨時休校となった際には直ちにオンライン学習を行う準備は整えております。今後とも状況を注視しながら感染拡大防止と生徒の学習保障に努めていきたいと考えております。

## 【部活動】

- 部活動が盛んで良いと思います。活動しやすい環境で毎日楽しそうです。
- 部活動の仲間も先生もとても理解があるようで、毎日楽しく参加させていただいています。夏休みも用事がある日以外は毎日参加し、ヘトヘトになるまで頑張っていました。今までこんなに真剣に部活に取り組んだ事がなかったので、私達家族もとても驚いています。本人もやりがいを感じていて心身ともに成長出来てると思います。これからもよろしく願いいたします。○部活では引退時期など悩む事もありましたが先生方を中心にコーチの方も相談に乗って頂き本人の納得するまで活動できてありがたかったです。人数の多い部活でご指導大変かと思いますが、勉強と両立できるよう入学時から伝え続けて頂けると、長く活動できるメンバーが増えてにぎやかになると思います。ケガの時のメンタルまでのケアなども本当にありがとうございました。
- 活動が活発な部活動が多く、有意義な学生生活を送っている生徒さんが多いのではないかと思います。
- 活動がとても盛んで、披露する場面も多く親としては有難く思っています。
- 環境が整っていて部活動はとても充実して活動出来ていると感じます。
- 部活動はとても活発で先生方の熱心なご指導に感謝しています。
- 部活動の種類が多く、本人のやる気がみられる。
- 部活は、コロナ禍ですが、頑張る姿勢が見えたと思います。
- コロナ禍で始まった学校生活ですが、学業と共に部活動もスタートが遅くなりましたが、先輩方とも時間を共有出来、有意義な時間を過ごせたと思います。熱心な顧問とも出会え、積極的に部活動に参加していたと思います
- 課外活動は軽音楽部に所属しています。エレキギターは本人にとって初めて手にした楽器ですが、頑張っていると思います。充実した活動を送っているように伺えます。
- 部活動も沢山あって満足しています
- 美術部に所属し毎日熱心に活動しています。学習の意欲はよくわかりませんが、自己表現の意欲を高め、またその方法をいろいろご指導いただいているようで、こちらでの高校生活に満足しているようです。親としても良い学校に入学できてうれしく思っています。これからもよろしく願いします。
- 3年間書道部の部活動を通して、とても有意義な高校生活を送っていた様に感じました。この学校に通って、友達にも恵まれ、勉学、部活動、その他行事に全力で力を注いで楽しんでいる様でした。
- 個人の思いを十分に尊重してくださる部活動だと感じています。
- 貴重な高校生生活を送るのに部活はとても良いです。
- 部活動の事はよくわかりませんが、子供が一生懸命にやっているので良いと思います。
- 部活を楽しんでいるようである。
- 部活動を最後まで楽しそうにやっていたので良かったです。
- 部活動では、先生方チームメイト等良い雰囲気の中活動できているようで安心しております。
- なかなか経験する事のできない部活で、楽しく参加しているようです。いつもありがとうございます。



- 部活動では、どうしたら子供たちが自分で考えて行動できるかを考えて指導していただいているようで、大変ありがたい。
- 部活動に参加しておりますが、高校生という成長段階に応じて、理論も含めたスポーツ指導や、進路との関連性といった、広い範囲に及ぶご指導をしてくださっており、また、思春期の不安定なメンタル面へのフォローもしてくださり、本当に感謝しております。また、背中で見習うべき大人の姿を見せてくださっており、親にはできない真似をしたい大人のあり様を示してくださっており、本人も沢山のことをそこから学んで欲しいです。
- 部活動の顧問、コーチの方々が大変熱心であり、活動を通じて人間性や社会性を身につけて行っていると思います
- ほとんど毎日部活に参加しております。部活の特性かもしれませんが、先輩達がとても優しく、また作品等とても尊敬しているようです。とても楽しいとの事です。先生がたの手厚い御指導には感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。"
- 部活動では顧問の先生をはじめ、先生、外部コーチの方々が休日も子供達の活動に熱心に指導してくださり、感謝しています。横総に来て本当に良かったと本人も満足しています。
- 部活動、子ども達の頑張っている姿が良くわかります。運動部・文化部にかかわらず子ども達が限りある時間の中で懸命に活動し、指導して下っている指導者の方に感謝します。
- うちの子は部活動があったから、充実した高校生活を送れ、よき仲間にも恵まれたと思われ、その環境やご縁に感謝してます。コロナ禍での3年間でしたが、そんな中でも、活動できた方じゃないかと満足してます。いろいろとご配慮をありがとうございました。
- うちの子供はダンス部に所属していますが、地域のイベント等に積極的に参加しているようなので良いと思います。
- 部活は活動日数が少なく、親から見るともう少し仲間と活動させてあげたいその様な気持ちになりますが、それも含め、自主性を重んじたご指導に感謝します。ありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。
- 学校に行くと検定部などの大会入賞の段幕が飾られてあったりして頑張ってるのだなあと感じました。
- 美術部の活動は何をしているのですか？
- 部活動に関しては部活間の差があるようなので何とも言えない。
- 1つの部活をやめてしまいましたが、残っているほうでは、何とかやれているようです。

○二つの部活を兼部していますが無理なく出席できているようです。コロナ禍であります感染対策をした上で続けていかれることを願います。

**A. 学校としても、一日も早く通常の教育活動に戻ってほしいと願っています。感染症対策をしながらも、生徒がなるべく有意義に活動できるようにしていきたいと思います。**

(部活動全般について)

- 部活動の時間、顧問の先生やコーチなど大人が誰もいない状態で活動している事がよくあるみたいなので、何かあったらどうするのかと心配になります。
- いつもお世話になっております。毎日部活動を頑張っています。お盆、正月には少しまとまった休みがあったらいいと思います。コロナで会えなかった祖父母に遠方へ帰省したいと思っていたのですが、夏休みは叶いませんでした。
- 部活は仲間もいて楽しそうではありますが、練習内容が厳しく、時間も長いので、疲れて帰ってくることも多く、勉強との両立が厳しいように感じます。もう少し、楽しく練習ができればいいなと思っています。
- 部活動によっては、旧態依然の指導が見られて、練習時間が長すぎたり、休みがなさすぎて、結

局部員が辞めていっているところもあるようです。普段の授業だけでなく、部活動の指導の内容についても客観的な評価や指導をできる目があると良いなと感じます。

- 部活動があるために学校に行く事のハードルが本人にとって上がってしまっている。理由としては顧問の言動が本人にはキツく感じていること。私が本人から聞く限り、我々世代の運動部では当たり前のことだが、ご時世的にその様な経験が少ない世代であることと、もちろんそれでも頑張っている生徒さんもいることから個人差も大きく関与していると思う。結局部活動は合わなければ辞める、という選択肢もあるが、私自身、長年小学生のサッカーの育成をしていることで、指導の仕方は変わってきていることは感じており、また、退部する部員も多くいると聞いているので、もったいないと感じている。

A. 保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、真摯に受け止め、関係職員で共有した上で今後の部活動指導の参考にさせていただきます。

(活動時間について)

- 週6活動の為、他の活動(友達付き合い、テスト勉強など)に手が回っていないようです。いろいろな分野に満遍なく触れることが、学校の方針なら部活動の方針とは少し違う気がします。
- 部活動がなかなか厳しく、疲れている様子が伺える。生徒からの意見もちゃんと取り入れてあげてほしい。
- 部活動の休みが少なく一時期私が寝不足になった
- 今後とも、最低週1日は部活休みの日は確保してほしい。今のところ部活動について心配は無いが、もし顧問や、コーチに話しにくい内容があった場合保護者相談窓口があったら有難い。

A. 貴重なご意見をありがとうございます。ご指摘に真摯に耳を傾け、生徒にとって、より良い活動になるように努めてまいります。もし、心配なこと等があれば顧問もしくは、学級担任までご相談ください。日頃より、保護者の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

- 部活の終了時間が遅いです。冬季になり「18:30には学校を切り上げる目標」と先生から言われたそうですが、夏期と変わりなく遅いまま、家も近いわけではないので18:30の部活切り上げをお願いしたいです。
- 部活動の活動時間が長いと感じます。

A. 完全下校は7時半となっています。その前には、終わるように指導しております。ご理解お願い致します。

(連絡について)

- 吹奏楽部の生徒の保護者ですが、コロナの影響で満足に部活動をできない中、最大限の努力をしてくださっている顧問や講師の先生方には大変感謝をしています。ただ、時折予定が変更になったりして時間がハッキリしないこともあるので帰宅時間など心配になることもあります。しかしながら予定が変わってしまうのは仕方のない事ではあると理解しております。今後もよろしくお願いたします。
- 部活から保護者への連絡などがあると助かります。
- 部活の予定表を前もってもらえるが変更が多く予定をたてづらいつかる範囲で構わないのでなるべく早く教えて頂きたい
- 部活動については、遠征先への集合時間などの問題があったと感じます。
- 保護者会がなく年間の活動予定や部費等も分からないし、顧問の先生と話す機会もないので、年に1回でも保護者会があるとよいのと思います。子供から全く情報が無いので困るときがあります。

A. 部活動の予定はなるべく早くお知らせできるように努めてまいります。ただし、予定が変更にな

なる場合もありますので、そのような場合は生徒を通してお知らせしますので、よろしくお願い致します。

(活動方針について)

- 部活の方針もあるとは思いますが、大学受験に向けて頑張ろうとしている子どもたちに、試合に出さないような決断をしたことは残念に思います。もう少し、先生たちと子どもたちで話し合いをして欲しかったと思います。
- 部活の引退時期について、今後検討してもらいたい事があります。本人は進学に向けてインターハイ予選後の引退を希望しました。しかし、顧問は8月の地区総体後の設定であり、インターハイ予選も早期引退組はメンバーとして選ばないとのものでした。学校の教育指導として、本来は選手が自分のゴール設定を決められるような指導が望ましいと思うのですが、試合に出たいからこそ、大変な練習も選手は切磋琢磨しているのに早期引退組は選ばないと…チームの士気を下げる指導はどうなのかと。文武両道を目指せる指導をお願いしたいと思います。先生の日々の支援には大変感謝しておりますが、部活は選手がファーストであって欲しいと思います。
- 学校生活の中で、部活動が大半を占めています。朝から遅くまで本当に良く頑張っているなど、今しかできない経験を思う存分しているなどと思います。日常生活に問題がある場合起用されないとわれつつ、先生方も全てを把握出来ない点から、先生方の見えないところでの遅刻や欠席、練習をだらだらやるなどしていても、結果先生方の見えるところでの印象が大きく反映されている選手起用に納得いかない場面もあります。上手くやれる子が強い。もちろん、先生方の求めている方向性に沿っていないから起用されない事もあるかと思いますが、生活面もしっかりという方針を掲げるのであればそこも見てあげて欲しいと感じます。大人はよく、このような経験から理不尽を学ぶと言います。社会に出ると理不尽な事ばかりだからと。しかし今しかないこの大切な時期、真剣に悩み、涙している姿を見て理不尽を学んで欲しいとは決して思いません。勝敗にこだわらなくても、違う観点から子ども達を見て欲しいと感じています。
- 部活のやりがいも無くなってしまったため、顧問に退部を申し出ましたが、受け入れてもらえず、参加していません。
- 自由な選択ができていく部活がある
- 部活により伝統として、または気を引締める為に髪型の指定があると聴きました。本人たちが納得の上でしているとは思いますが、多様なスポーツの経験をしてきたかかった生徒で、髪型の規則でチャレンジ出来ない事はこの時代少し残念に思いました。上手く言えませんが、髪型ではなく、その他で心を鍛えて欲しいとも思いました。

A 貴重なご意見をありがとうございます。ご指摘に真摯に耳を傾け、生徒にとって、より良い活動になるように努めてまいります。もし、心配なこと等があれば顧問もしくは、学級担任までご相談ください。日頃より、保護者の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

(顧問について)

- 部活動において外部指導者の導入などで専門的な技術を習得できるようにしていただきたい。  
(顧問の先生の負担軽減、及び安定した技術習得の担保)
- 日々、先生方には大変お世話になっております。子どもの部活動については、先生方は熱心に負担だと感じていない様子で関わってくれていたと思います。しかし部活動における先生方の負担について子どもたちと教科外で部活動をすることについて、特に負担に感じていないという先生方は少ないのではないかと思います。どちらかという、負担になってしまっている事の方が多いのではないかと。週末も試合などで、子どもたちに時間を費やしていただいています。先生方の負担を軽くするため今後は、多少料金が発生しても週に数日でも外部から専門コーチの導入を検討してもよいのではないかと考えます。

○ダンス部ですが、外部指導員の導入を期待します。高校からダンスを始める子も多いので、きちんと指導していただき、もっと高めることが出来れば子供達の達成感やチームとしての一体感も変わってくると思います。横須賀市のイベントで発表する機会を頂いていますが、総合高校のダンス部としてより良いダンスを多くの人に観て頂いて、存在感のある部として活動してほしいと思います。ダンスなどエンタメを盛り上げる横須賀市の学校として部活動から見直してほしいと思います。

A. ご意見いただきありがとうございます。外部指導者の導入に関しましては、文部科学省も推進していることであるため、今後徐々に外部指導者の数を増やしていけるように学校としても尽力します。

●美術部のようにパソコン部も学生のスキルアップの指導に力を注いでいただけると大変ありがたいです。

●部活動において、指導経験や技術経験なども含め経験不足の指導者の元に活動が行われている、チームの指針や監督コーチ会議などの議事録なども見たことが無い、指導者側の労力や苦労もわかるが空回りしている感が否めない。

●部活に関しては、先日指導者から部員に対して技術について馬鹿にする発言があったそうです。つまりはそれだけの技術が身につけていないということは、その指導者の指導力不足ということなのではと思います。また、顧問もその部活に対する技術や知識がないのに的外れなことばかり言われ、濡れ衣は着せられ、本当なら辞めたいけど少ない人数で頑張っている他の部員のために仕方なく部活に在籍していると言っています。

●部活動での顧問の対応が気になります。生徒どうして解決しなさい、はもちろん大切ですが、子供だけの解決が難しく、本人も努力し、やれることはやったが、継続が難しそうです。親としても我慢は必要ですし、辞めていいよ、とは言えませんでした。顧問の先生も何もしてくれないようですし、毎日部活の事を考え、元気のない子供を見ると辞めてもいいのかな、と思ってしまいます。

●球技の部に所属しています。先輩が引退後、後輩をうまくまとめる事が出来ず悩み苦しんで学校にさえ行けない精神状態になっても顧問の先生が気持ちに寄り添い、支えて下さる様子がなかったように感じます。私も状況を聞く限り、本人だけでは解決が難しいと感じました。その球技が好きなのに退部を考えるようになった事は非常に残念です。担任の先生が話を聞いて下さった事が心の支えとなっていたように思います。大変感謝しております。

●部活動に関しては、もう少し顧問の先生が協力的だといいなと思いました。生徒の話の聞いたり、生徒たちの様子を気にするなど。お忙しいとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

A. 貴重なご意見をありがとうございます。ご指摘に真摯に耳を傾け、生徒にとって、より良い活動になるように努めてまいります。もし、心配なこと等があれば顧問もしくは、学級担任までご相談ください。日頃より、保護者の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

(部費について)

●部活動で部費を払いますが、一度も会計報告がありません。コロナ禍で保護者会がない事は理解しますが、印刷物での報告はあって然りかと思えます。

●部活の顧問が全くお金(部費)の管理に携わっていないことに驚きました。

●吹奏楽部で、受験のため休部するのにも関わらず、部費やコーチング代として、コーチを受けない期間も徴収するのは、如何なものでしょう。3年になり、ほぼ部活動に参加していないのに2万円以上取られました。先生やコーチの方は良心は痛まないのか不思議です。

A. 活動費に関しては情報提供、情報共有に努めてまいります。ご不審な点等がありましたら、顧問もしくは、学級担任までご相談ください。

(その他)

●横須賀市立なのに、私立のような運動部の体制に、少々疑問を感じています。単純にスポーツをやりたい者にとっては、入部は難しいのかな？と思いました。高校生活、勉学も部活も充実できる環境をもっと整えていただけたらと思います。時代が違うのかも知れませんね。

A. ご意見いただきありがとうございます。部活動ごとに目標や目的が異なっておりますので、是非各部活動の顧問とご相談ください。

●コロナ禍の部活動ということで、生徒達に出来る限りの範囲で活動を続けていただいている点にはとても感謝しております。ただ、感染リスクがある点からして、保護者の来校回数などはもう少し減らしても良いのではないかなと言う点は気になる点であります。あくまでも部活動の中心は生徒であり、保護者は家庭内でのサポートだけでも十分ではないのでしょうか。少しでも生徒達に関わりたいという気持ちは理解出来ますが、それが保護者同士の交流の場として来校してるのであれば、コロナがまだまだ続いている今では無いのではないかなと気にはなりました。

A. ご意見ありがとうございます。学校としましても、コロナウイルスとのせめぎ合いで対応を考えているところです。大変申し訳ないのですが、ご理解・ご協力いただけたら幸いです。

## 【施設・設備】

○環境設備が整っているので充実した学校生活（特に部活動）を送ることが出来ています。

○公立高校とは思えない素晴らしいキャンパスで課外活動も活発な印象です。

●WiFiの設置を希望します

●もう少しネット環境など充実し、パソコンも活用できたらいいかなと思います。

A. スマートフォン等を校内でインターネット接続するためのWiFiについて令和5年度より運用開始予定です。

●子供から聞いた話なのですが、雨の日、校門から玄関までの道に広い水溜まりがありすぎて歩にくさを感じたり、靴が濡れてしまったりして困っているようです。排水状況はどうなっているのでしょうか。工事などはする予定はありますでしょうか。一足制なのでそこは改善すべきかと思えます。

A. ご指摘の状況についてご不便おかけしております。今年度、一部玄関付近の排水工事を実施いたしました。残りの場所についても、今後、計画的に工事を実施していく予定です。

●上履きがないので悪天候の日に濡れた靴を一日履くというのが気になります。

子供は代わりの靴を持ったりしていますが、ロッカーの外に物を出したままにしてはいけないので濡れた靴を教科書などと一緒にロッカーに入れるしかなく、ロッカーも小さくてパンパンなのでキツイと言っています。雨の日くらいは靴を出しておいたら帰りまでに多少乾くと思うのですが無理なのでしょうか。

A. 私物の管理については日頃から指導しているところですが、ご指摘のような天候の日については、柔軟に対応しております。生徒への周知が不足していたところがあれば全職員で共有した上で今後の改善に努めてまいります。

## 【SDGs】

●SDGsについては、生徒がその本質を理解していないようです。

A. ここ数年でSDGsの認知度も高まり、新聞、雑誌、テレビ番組など多くのメディアにも当たり前にとり上げられるようになっていきます。また、中学、高校、大学の受験でも頻繁に出題されています。本校の授業、行事、委員会活動など様々な場面でもSDGs関連の活動に取り組んでいます。今後もより一層丁寧に活動していきたいと考えます。同時にご家庭でもぜひ話題にしたり、行動していただけたらありがたいです。